

情報通信部会長報告

1 目的

デジタル公共サービスの国内先進地である**兵庫県神戸市**を訪問し、**地域のデジタル化推進に関する意見交換会**を行うとともに、**最新技術や次世代サービスを体験するため、大阪・関西万博を視察した。**

2 日時 2025年**6月13日(金)~14日(土)**

3 場所 1日目：兵庫県神戸市 2日目：大阪府大阪市

4 参加者

【当 所】佐野副会頭（担当副会頭） 情報通信部会より4名

【神戸商工会議所】

國井副会頭（株）ノーリツ相談役

※次世代産業委員長

次世代産業委員会より3名

【神戸市】西野企画調整局調整課長



スーパーコンピュータ「富岳」視察

- 2021年3月より供用開始。
旧機種「京」の約2倍の性能。
- 世界中のスーパーコンピュータの性能ランキングでは、ビッグデータ処理性能で11期連続世界1位を維持しているほか、総合で世界7位、AI性能で世界6位と、登場から5年経過した現在でも世界最高クラス。
- 日本語能力に優れた国産生成AI「富岳 LLM」をはじめ、線状降水帯の発生などの気象予測や感染症対策、新薬開発時のシミュレーション等に活用。
- 2025年1月より次世代機「富岳 Next」開発がスタートし、2030年頃の完成・運用開始を目指す。



神戸商工会議所・神戸市との意見交換会（1日目）

(1) 神戸商工会議所のデジタル化・DX支援事業について

デジタル化実態把握のためアンケート調査を実施、「**方法等がわからない**」「**人材がない**」「**コスト負担ができない**」という3つの課題を整理し、課題に対応した様々な事業を展開。

① **セミナー（DX最新動向、AI活用事例等）**

② **ビジネスマッチング・個別相談会**

人材相談は人材紹介会社と連携し相談対応。

③ **企業訪問・事例紹介**

デジタル化の成功事例を他の会員企業に共有。

④ **展示会・相談会・交流イベント**

・ **2022年より500件以上の相談に対応し80件がツールを導入。**

・ **若手エンジニアチームがユーザー企業を訪問しデジタル化提案。**

⑤ **実証事業**

コロナ禍の換気シミュレーションやAI画像認識ツールでの客層分析。



【説明者】神戸商工会議所
産業部次長 竹下竜介 氏

(2) 神戸市のスマートシティの取組について

- **2022年3月に「神戸スマートシティ推進コンソーシアム」を設置。**
現在 200 以上の団体が加盟し、市の具体的な課題解決に取り組む。
- 例として六甲山の渋滞対策などの課題について、**担当課と企業が直接協議している。**
その結果、**国の補助金獲得等の成果を創出。**



【説明者】神戸市
企画調整局調整課長 西野真司 氏

《神戸市の方針》

- ① **スモールスタートと迅速な意思決定**
いきなり大規模に展開するのではなく、**小さく始めてリスクを抑える**
- ② **失敗の許容**
成功しそうなものは大きく育て、失敗したものは速やかに撤退
- ③ **「役所あるある」の回避**
時間をかけ「大規模・高いリスク」で始める**従来のやり方を回避**

各方針に基づき**防災や交通、データ連携等 35 以上の事業が進行中。**

(3) 意見交換における主な発言内容

《神戸商工会議所の取組について》

- **秋田市同様、卒業生の多くが就職時に東京など他府県へ流出しており、人材確保と定着に向け、神戸商工会議所が大学・専門学校と地元企業を繋ぐ「仲介役」として機能している。**
- **学生と企業が直接交流し、課題解決に取り組む機会を設けている。**
- **将来的な「地元志向」は年々強まっており、地元出身者がUターンできる「受け皿作り」と情報発信が重要。**

《神戸市の取組について》

- **行政内部でIT人材確保は急務であり、デジタル専門家や中途採用等「外部からの人材登用」と「既存職員の育成」を両輪で進めている。**
- **幕張メッセでのAWS（アマゾンウェブサービス）サミット出展などを通じ、「働く場所としての神戸」を積極的にPRし、首都圏のIT人材にアピールしている。**
- **行政・商工会議所・企業の三者が「IT人材の流出を食い止める」という共通課題を強く意識し、力強い連携を生み出している。**

大阪・関西万博視察（2日目）

NTT パビリオン視察

- 体験テーマ：PARALLEL TRAVEL
-パラレル トラベル-

「時空を旅するパビリオン」



NTTが開発を進める次世代通信基盤「IOWN」による空間伝送技術を体験。従来のインターネットの限界を大きく超える性能を持ち、離れた場所をリアルタイムで繋ぐだけでなく、触覚といった五感の情報までも伝送することを可能とする技術。****



リアルタイムで空間が伝送される体験（世界初）
（1.五感を通して同じ空間を感じるコミュニケーション）

3D空間・触覚

IOWN-APN

NTTパビリオン

吹田万博記念公園
（旧電気通信館跡地）

Perfumeや万博記念公園の空間そのものが空間伝送され
まるで隣にいるような体験を提供

写真提供：大阪府